

2023 年度

【2020 年度・2022 年度卒業生対象】

卒業生アンケート

集計結果

2023 年 10 月

大阪産業大学

目 次

○卒業生アンケート実施概要	1
○卒業生アンケート集計結果	2
○総評	8

<アンケート実施概要>

調査目的：卒業生アンケートを実施することにより、アンケートを通して卒業生が本学での学生生活を振り返り、教育や学生生活についての意見を集計することで、本学の教育研究活動を評価し、その質向上や改善に繋げる。

調査対象：2020年度卒業生（2020年3月卒業、2019年9月卒業）

2022年度卒業生（2022年3月卒業、2021年9月卒業）

調査方法：Webによるアンケート（本学で連絡先を把握している卒業生のみを対象）

調査期間：2023年8月25日～9月30日

アンケート設問：選択式7問、自由記述3問

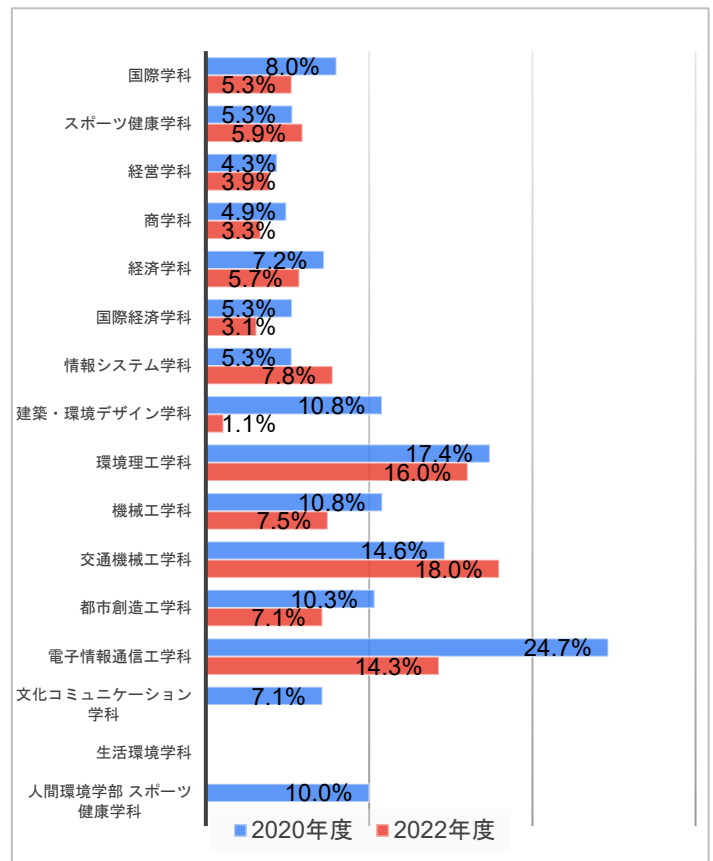
設問	選択肢
【1】現在のあなたの状況にもっとも当てはまるものをご回答ください	①正社員 ②契約社員 ③派遣社員 ④アルバイト・パートタイム ⑤学生 ⑥その他
【2】あなたが大学生活で身に付けた知識や能力等のうち、現在の仕事や学習に役立っていると思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）	①一般的な教養 ②分析力や問題解決能力 ③専門分野や学科の知識 ④批判的に考える能力 ⑤異文化の人々に関する知識 ⑥リーダーシップの能力 ⑦人間関係を構築する能力 ⑧他の人と協力して物事を遂行する能力 ⑨異文化の人々と協力する能力 ⑩地域社会が直面する問題を理解する能力 ⑪国民が直面する問題を理解する能力 ⑫文章表現の能力 ⑬外国語の運用能力 ⑭コミュニケーションの能力 ⑮プレゼンテーションの能力 ⑯数理的な能力 ⑰コンピュータの操作能力 ⑱時間を効果的に利用する能力 ⑲グローバルな問題の理解 ⑳その他
【3】あなたが大学生活でもっと身に付けておけばよかったと思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）	①学習（幅広い教養） ②学習（専門的な学び） ③卒業研究・ゼミ ④部活動・サークル・課外活動 ⑤ボランティア活動 ⑥海外留学 ⑦インターンシップ・就業体験 ⑧資格取得 ⑨友人との交流・人間関係作り ⑩趣味活動 ⑪アルバイト ⑫その他
【4】あなたが大学生活で力を入れたことは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）	①強く実感する ②やや実感する ③あまり実感しない ④まったく実感しない
【5】あなたが大学生活でもっと取り組んでおけばよかったと感じることは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）	①とても勧めたい ②まあ勧めたい ③あまり勧めたくない ④まったく勧めたくない
【6】大学生活での学びや経験が自身の成長につながったと実感していますか。	①強く実感する ②やや実感する ③あまり実感しない ④まったく実感しない
【7】卒業学部・学科を他の人にも勧めたいと思いますか。	①とても勧めたい ②まあ勧めたい ③あまり勧めたくない ④まったく勧めたくない
【8】大学の授業、あるいは課外活動で、特に印象に残っていることがあれば、ご記入ください。	自由記述
【9】その他、大学生活を振り返って、良かった点や体験があれば、具体的にご記入ください。	自由記述
【10】今後、本学がより良くなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。	自由記述

●単純集計

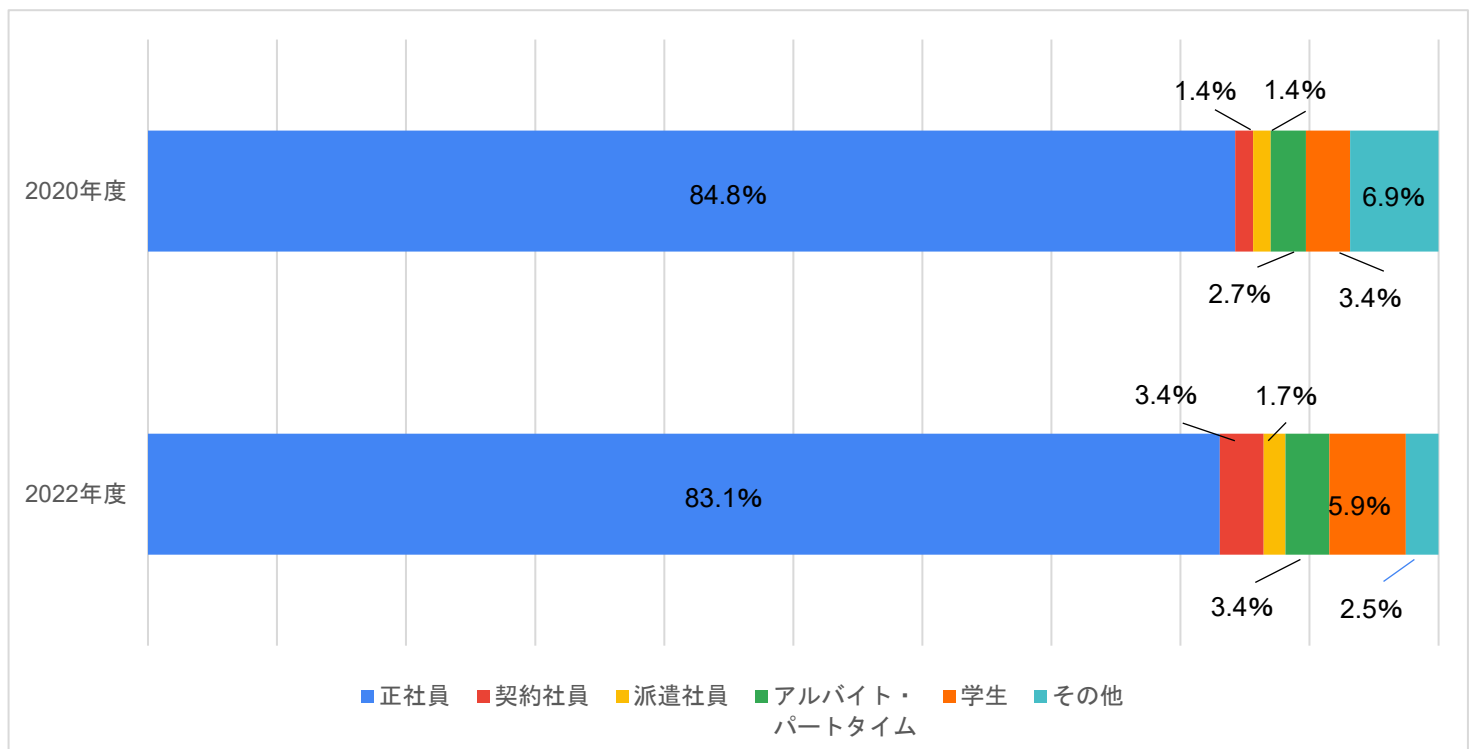
2020年度・2022年度卒業生 回答状況

学科別回答数一覧

学科	2020年度			2022年度		
	発送数	回答数	回答率	発送数	回答数	回答率
国際学科	75	6	8.0%	95	5	5.3%
スポーツ健康学科	132	7	5.3%	135	8	5.9%
経営学科	276	12	4.3%	233	9	3.9%
商学科	183	9	4.9%	209	7	3.3%
経済学科	221	16	7.2%	227	13	5.7%
国際経済学科	246	13	5.3%	194	6	3.1%
情報システム学科	76	4	5.3%	90	7	7.8%
建築・環境デザイン学科	102	11	10.8%	92	1	1.1%
環境理工学科	69	12	17.4%	81	13	16.0%
機械工学科	74	8	10.8%	107	8	7.5%
交通機械工学科	123	18	14.6%	128	23	18.0%
都市創造工学科	87	9	10.3%	84	6	7.1%
電子情報通信工学科	73	18	24.7%	84	12	14.3%
文化コミュニケーション学科	14	1	7.1%	0	0	0.0%
生活環境学科	13	0	0.0%	0	0	0.0%
人間環境学部 スポーツ健康学科	10	1	10.0%	1	0	0.0%
	1774	145	8.2%	1760	118	6.7%

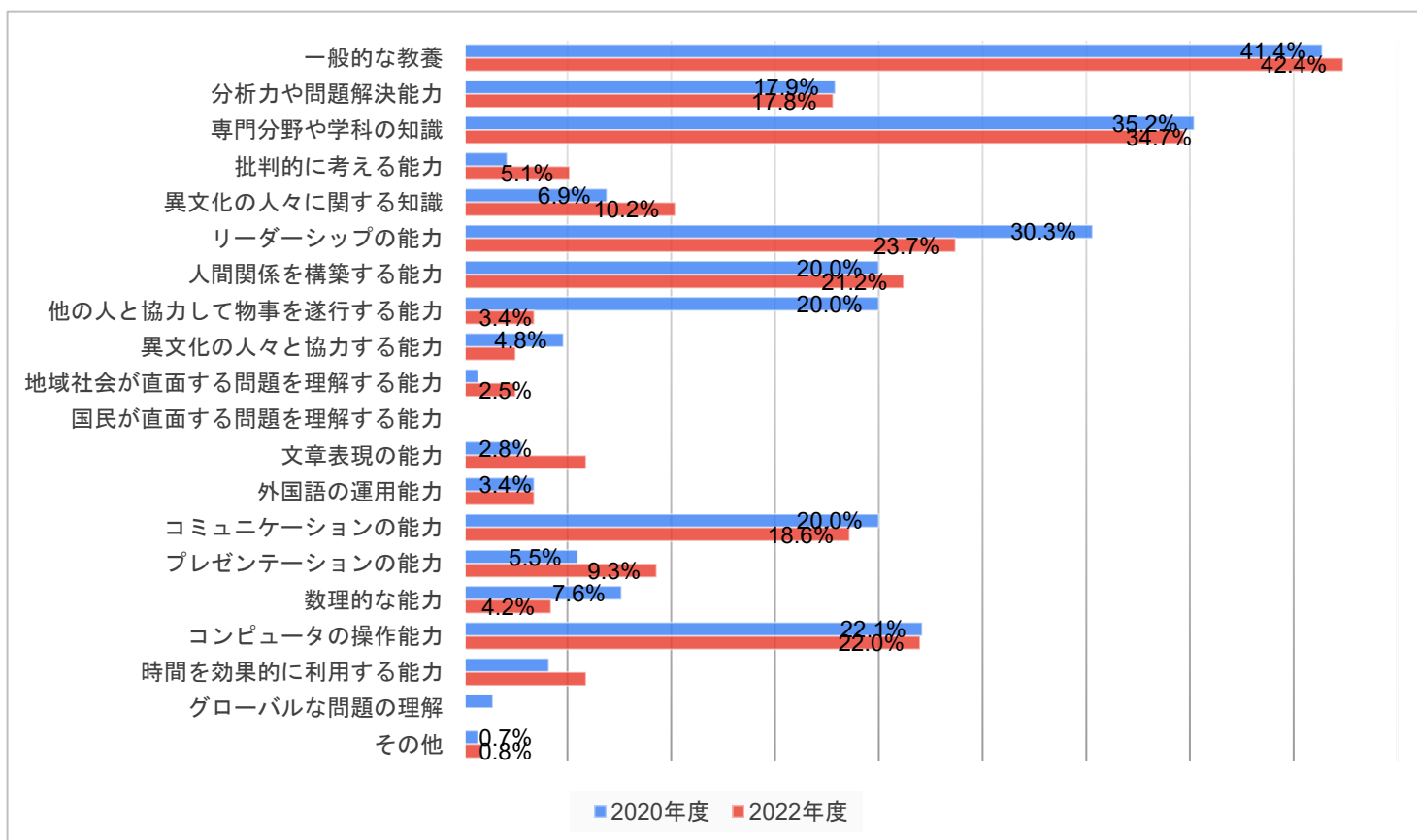


【1】現在のあなたの状況に最もあてはまるものをご回答ください。

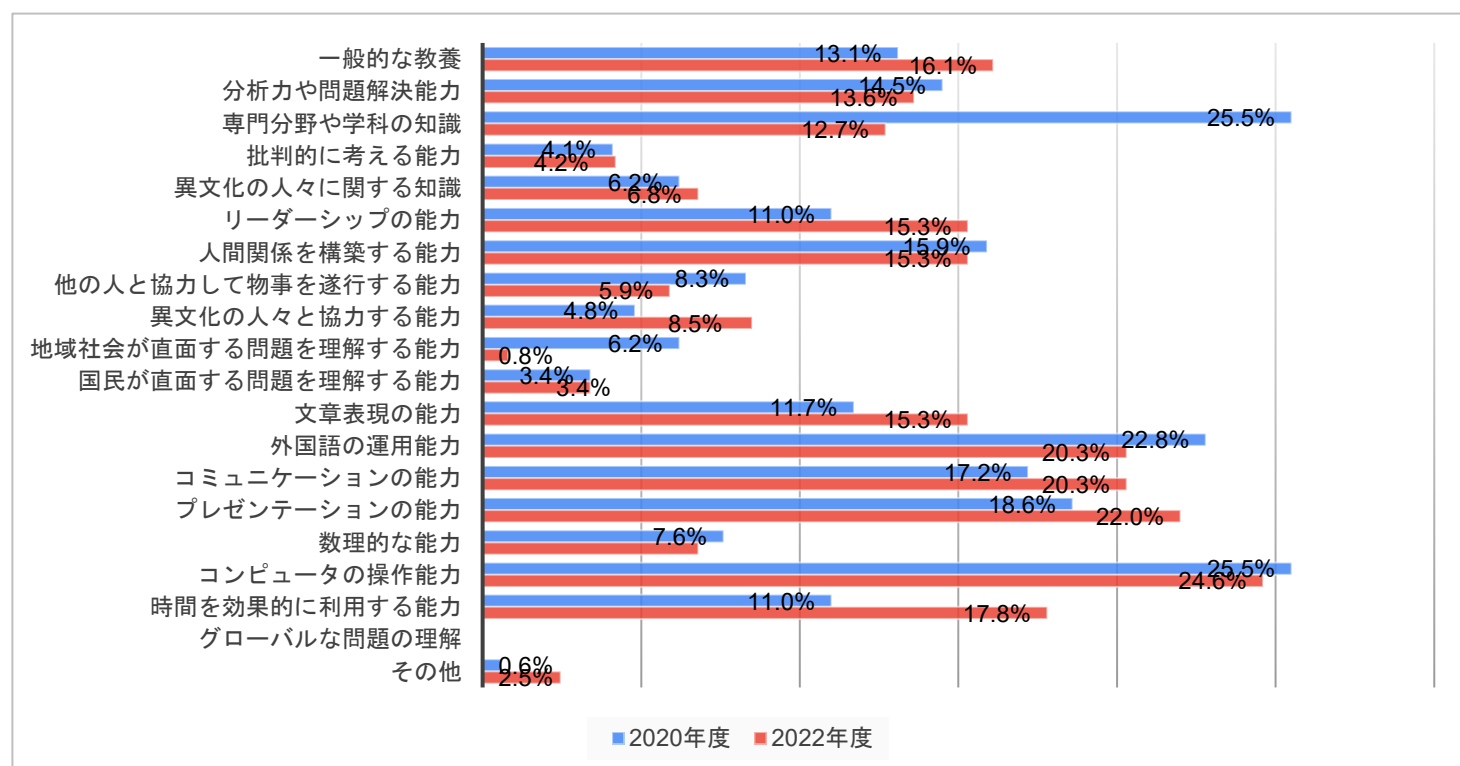


卒業生アンケート(2023年度実施)

【2】あなたが大学生生活で身に付けた知識や能力等のうち、現在の仕事や学習に役立っていると思うものとして、あてはまるものをお選びください。(最大3つまで)

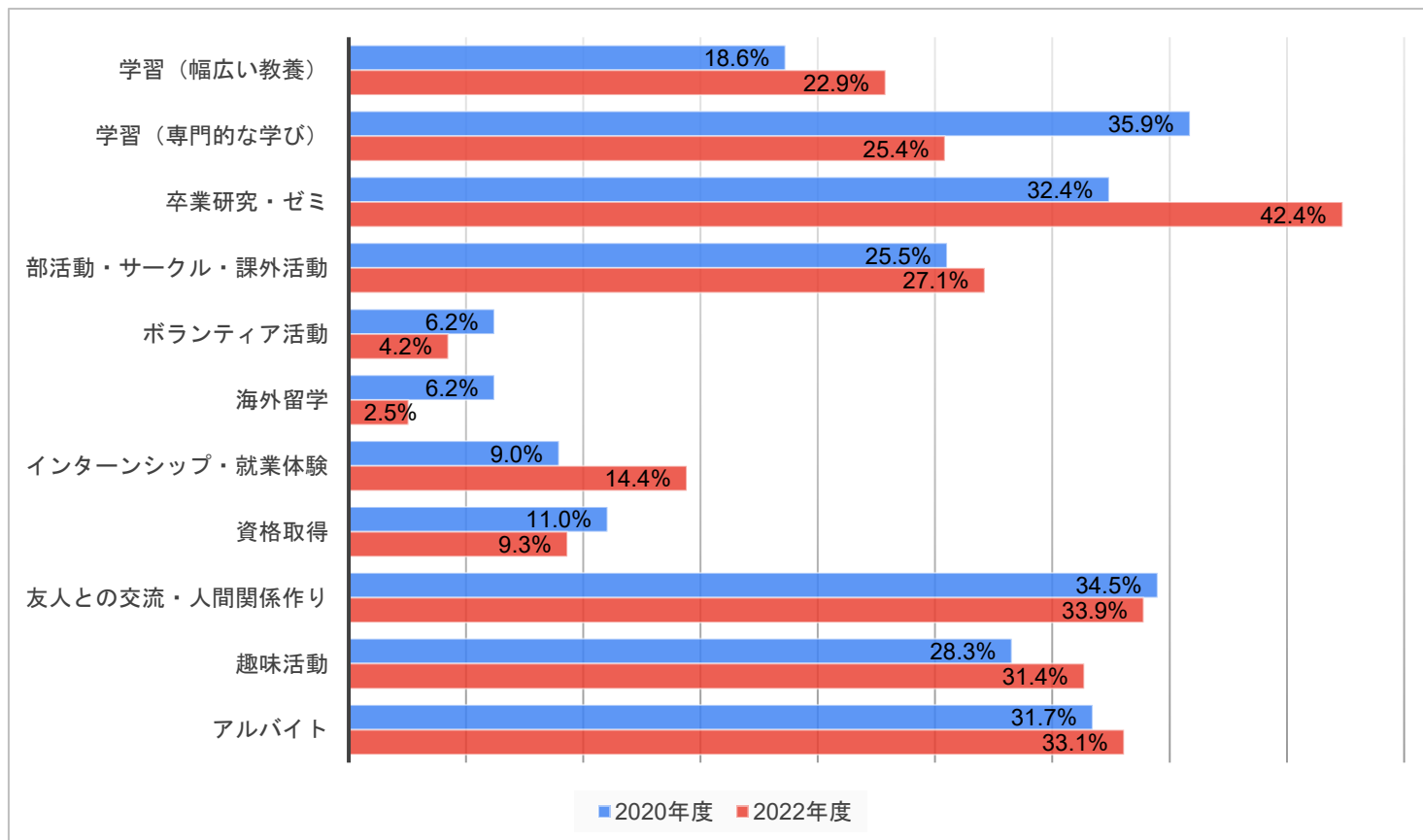


【3】あなたが大学生生活でもっと身に付けておけばよかったと思うものとして、あてはまるものをお選びください。(最大3つまで)

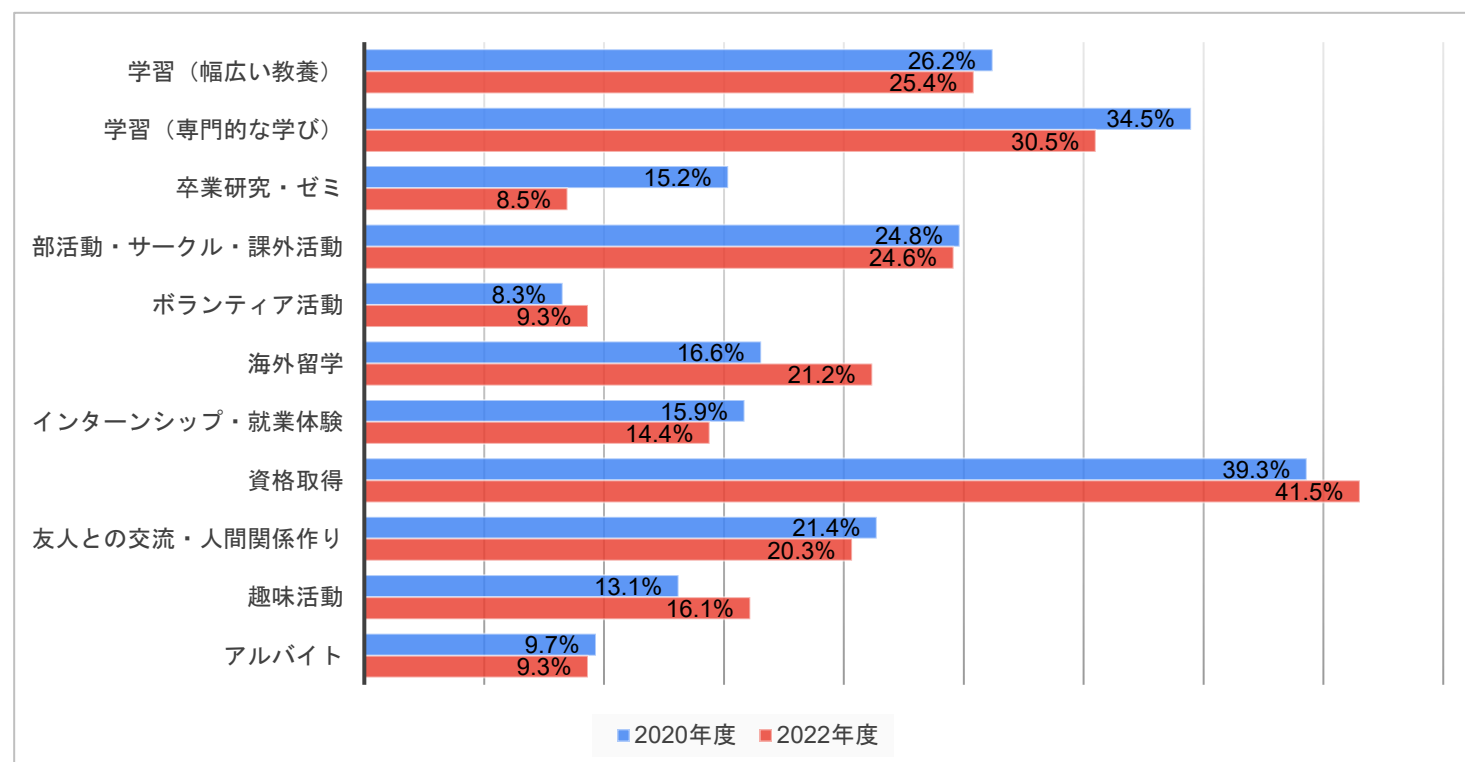


卒業生アンケート(2023年度実施)

【4】あなたが大学生生活で力を入れたことは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）

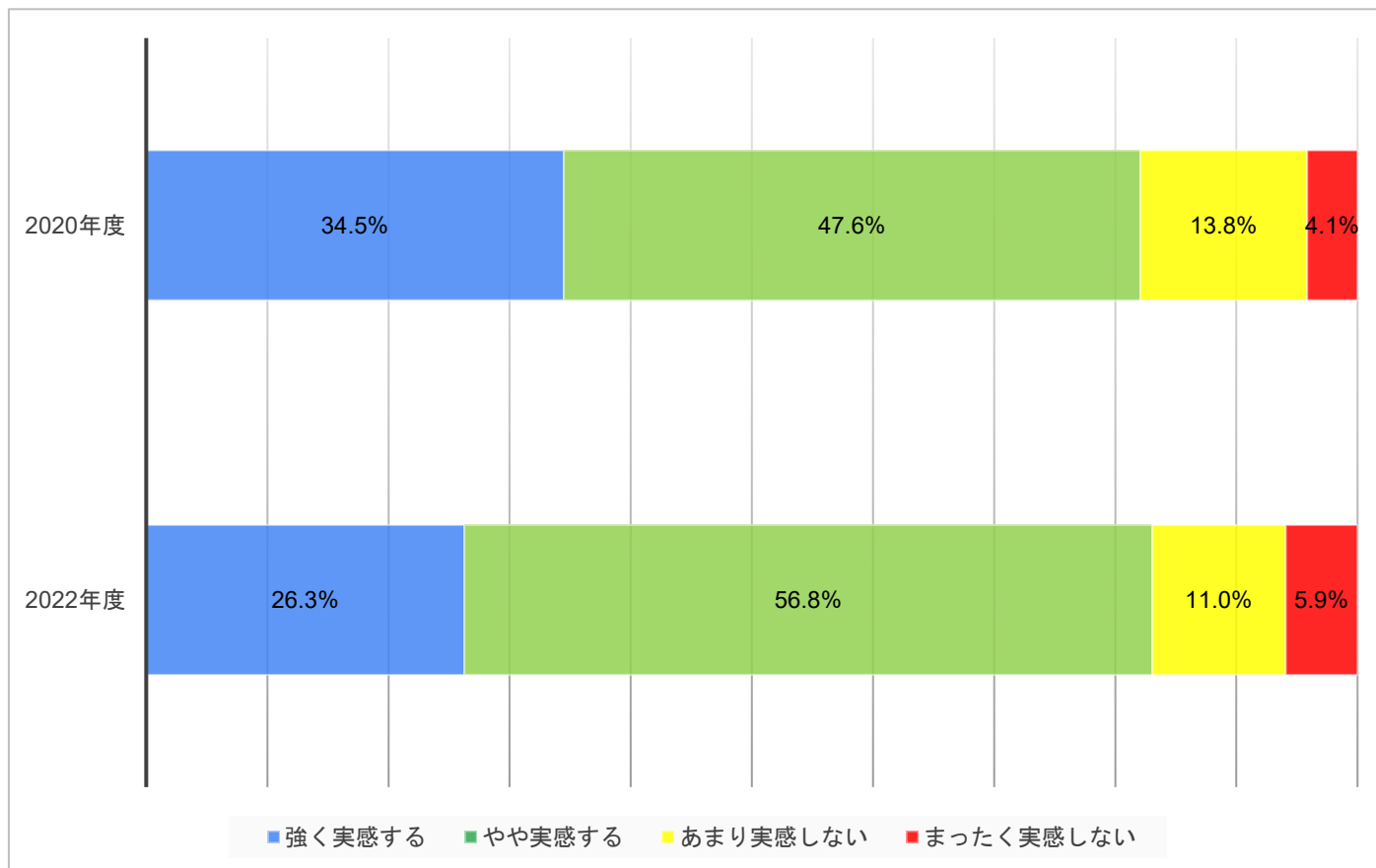


【5】あなたが大学生生活でもっと取り組んでおけばよかったと感じることは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）

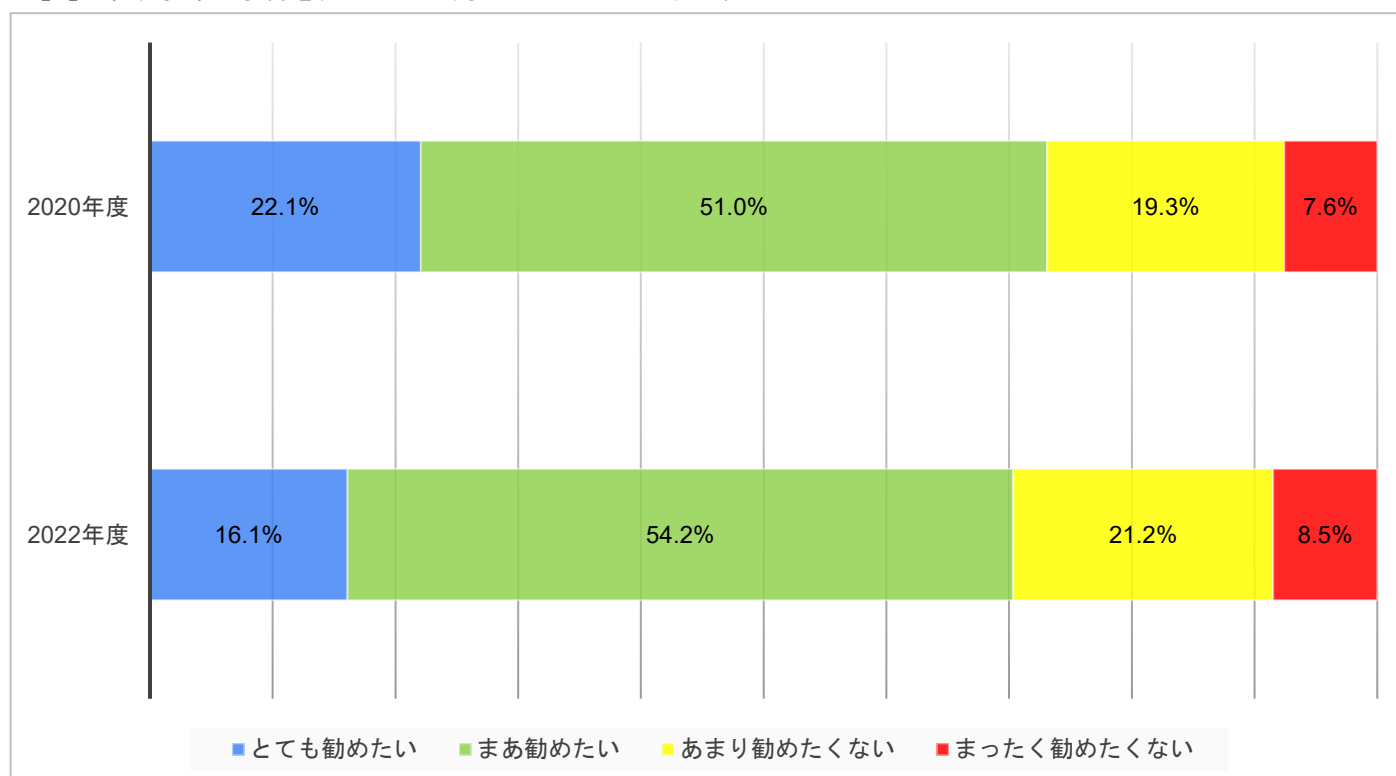


卒業生アンケート(2023年度実施)

【6】 大学生活での学びや経験が自身の成長につながったと実感していますか。



【7】 卒業学部・学科を他の人にも勧めたいと思いますか。



【8】大学の授業、あるいは課外活動で、特に印象に残っていることがあれば、ご記入ください。

○2020年度卒業生の回答の抜粋

□講義・実習関連

- ミクロ、マクロ経済学
- NWの授業で学んだ知識は、現在の仕事にすごく役に立っています。
- 一般的な建築学科と比較して、幅広くデザインについて学ぶことができたことが広報関連業務で活きていると思います。
- 大東市外へ出る授業全て、特に特別演習など参加する生徒の数が少ないもの(生態系調査、聞き取り調査、地域でのお手伝い等)
- 自動車工学実習

□卒研・ゼミ

- 卒業研究での相方との協力、物事に本気で取り組む大切さ。
- コロナ禍に突入した4回生のときでも感染対策を徹底しながら卒業研究をやり遂げることができた。
- 卒業論文
- ゼミ

□クラブ・プロジェクト共育

- 自動車部での活動
- 個人団体とも全日本学生に出場できたこと。
- 大東市で親子向けにプロジェクトをした事
- プロジェクト共育で地域の人々との交流や専門知識を学べた
- 山里の寺子屋プロジェクト

□その他

- キャリアセンターの人がとても丁寧にサポートしてくれた。そのおかげで今の会社に居ることができていると思っている。
- 夏期海外研修

○2022年度卒業生の回答の抜粋

□講義・実習関連

- 航空工学のジェットエンジンを動かしているところを見る講義。
- 自動車に特化した授業全般
- 教職課程を履修中で、教職育成講座や課外活動を通して教職を志す仲間と切磋琢磨して過ごした事です。
- 学科での現物を扱った実習授業

□卒研・ゼミ

- ゼミの授業で行った卒業論文
- 卒業研究で夏季休暇中も工作センターに通って試行錯誤しながら装置を作ったこと
- ゼミの授業で行った卒業論文
- 証券ゼミ大会

□クラブ・プロジェクト共育

- 部活動
- 山里の寺子屋プロジェクトに参加できたこと
- 新エネルギービークルプロジェクト
- 創作文学研究部で、数ヶ月かけて大きな用紙に絵を描いて阪駒祭で展示したことです。あまり入場者からの票はもらえませんでした。細かいところまで思う存分描け、新しい表現まで身につけられて良い経験になったと思っています。

□その他

- いぎいき大東スポーツクラブ
- 社長さんやキャリアセンターの職員さんなど、とても為になる話を講義中に聞かせていただいた。
- 新しくなった食堂がコロナで閉鎖したり、内容が変わってしまったこと。
- オンラインと対面で同じ授業料な事に驚いた。クオリティがとにかく酷かった。現在ではそのクオリティも上がって授業料も同じで良いのかもしれないが、コロナ禍一年目の授業料は不当だと感じた。

【9】 その他、大学生生活を振り返って、良かった点や体験があれば、 具体的にご記入ください。

○2020 年度卒業生の回答の抜粋

- 勉強に力を入れており分からない所があれば先生に質問しに行っていた。そこではどの先生も真摯に応じて頂いた。
- やる気のある生徒には色々なチャンス（研修やイベントなど）があり、良かったと思います。
- マナーや、メールの送り方など社会に入ってから常識を予め知って入社することが出来た。

○2022 年度卒業生の回答の抜粋

- 友人関係は良かったです。仲良くなりやすい人が多い大学
- 友人をつくれたこと。これは社会人になると難しくなってくる。
- 長期インターンシップに1年生の時からずっと行っていたのはいい経験だった

【10】 今後、本学がより良くなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

○2020 年度卒業生の回答の抜粋

- 学校設備をもっと整えて PR をして、大学としての知名度や人気が上がれば良い学生が多くなると思います。
- 1年生のうちから幅広い授業を受けられるように履修できる選択肢を増やして欲しかったです。
- 自身の学科において、知識を活かした就職先をあまり知ることができなかった。学生の就職先も幅広いものが多かったが、「学科の知識を活かせる職種を知る機会」、もしくは「知識と職業をつなぐための補完授業」があると良い。大学で学んだことはいい経験となったが、社会に繋がれたか、貢献出来たか、となると自信が無い。1回生のうちから職業に繋がられる話を聞きたい。
- 工学部、デザイン工学部をもっと盛り上げていくべき

○2022 年度卒業生の回答の抜粋

- 世間的には、良い大学と思われている方が少ないかなと思います。偏差値で良いかどうかを見られる方が多いと思います。偏差値が上がる様な取り組みを試みるのも1つ戦略ではないかなと思います。
- 先輩後輩のつながりがもっとできやすいような仕組みがほしい
- 教室移動が遠すぎることもあるので疲弊して寝てしまう人がある。なんとか出来ないだろうか…。
- 就業体験をできるような機会を増やすこと。

※問8から問10までのご回答は、すべてを掲載せず抜粋としておりますが、お寄せいただいたすべてのご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活かしてまいります。

総 評

卒業生が卒業後に仕事、学習に役立っている知識や能力等として、「一般的な教養」「専門分野や学科の知識」「分析力や問題解決能力」と回答されている。その一方で、その他の能力については低い結果となった。

大学生活でもっと身に付けておけばよかったと思う能力については、「文章表現の能力」「外国語の運用能力」などが多く回答されている。文章表現や外国語については、本学の課題となっているため、今後検討していく必要がある。

大学生活で印象に残ったこととして、「講義・実習」「卒研・ゼミ」「クラブ・プロジェクト共育」などが回答されている。

また、本学が今後より良くなるために「1 年次から履修できる選択肢を増やす」「知識を活かした就職先を知るための機会や授業」など幅広い教養や就職の選択肢の拡大に関する意見があった。

全体として、本学卒業生が本学での学修成果や学生生活を高く評価する回答が多かった。今後、これらの意見を活かして今後の本学をより改善していく必要がある。